

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	上大岡小学校			実施日	10月20日						
責任職氏名	池田 賢二										
訓練参加者数 (単位：人)											
運営委員	5	区役所	4	拠点動員者	1	学校教職員 (連絡調整者)	2	学校教職員 (連絡調整者除く)	1	消防署	3
消防団	10	児童・生徒	13	区民	147	その他	12	参加者総数		198	<small>←自動計算</small>
訓練実施項目											
【開設訓練】			【情報拠点訓練】			【物資拠点訓練】					
施設の安全確認手順確認	○		デジタル移動無線機の使用	○		備蓄庫・備蓄品の確認	○				
避難者受入・受付手順確認	○		情報取扱訓練 (収集・発信手順確認)			物資配布手順確認	○				
体育館・教室 区割り手順確認	○		特設公衆電話設置訓練	○		物資受け入れ手順確認					
			アマチュア無線	○		物資ニーズの把握手順確認					
【避難所運営訓練】				【図上訓練】							
組立式仮設トイレ設置訓練			男女ニーズの違いに配慮した訓練			横浜型DIG訓練					
ハマッコトイレ設置訓練	○		外国人受け入れ想定訓練			DIG訓練 (横浜型DIG訓練以外)					
緊急給水栓・耐震給水栓の確認			外国人の参加			HUG訓練					
災害用地下給水タンク取扱い			要援護者受け入れ想定訓練			クロスロード					
受水槽の取扱い			障害当事者の参加			その他 ()					
炊き出し訓練	○		妊産婦・乳幼児受け入れ想定訓練			【研修 (座学のみなど)】					
夜間対応 (照明) 訓練	○		妊産婦・乳幼児の参加			男女ニーズの違いに関する研修	○				
避難生活体験宿泊訓練			福祉避難所との連携訓練	○		外国人の対応に関する研修					
負傷者対応訓練	○		補充的避難所との連携訓練			要援護者の対応に関する研修					
津波避難対策訓練			町の防災組織 (自治会等) との連携訓練	○		妊産婦・乳幼児の対応に関する研修					
蓄電池取扱確認訓練			ペット受け入れ想定訓練	○		ペットに関する研修	○				
			ペットの同行			その他 ()					

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】
具体的な区割り訓練の内容 (テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記)
<ul style="list-style-type: none"> ●体育館内での一人当たりの区割りを段ボールを組み立てて紹介した。 ●ペットの一時飼育場所 (体育館と校舎をつなぐ通路 (屋根あり)) を確認した。
【訓練実施にあたって工夫したポイント】
<ul style="list-style-type: none"> ●ハマッコトイレ、まかないくんについては防災ライセンスリーダー指導員の協力により、資機材の仕組みから使い方まで指導を受けた。 ●起震車、水消火器、AED・人工呼吸等、参加者に体験してもらう訓練を取り入れた。
【拠点動員職員への教育内容】
<ul style="list-style-type: none"> ●ハマッコトイレやまかないくんの設営・取扱方法について防災ライセンスリーダー指導員から説明を受けた。 ●備蓄庫内の備蓄品・資機材の確認を行った。

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。(PDF可)】



↑『まかないくんの設営等 炊出し訓練』



↑『起震車体験』



『ハマッコトイレの設』



↑『AED・人工呼吸訓練』



↑『避難区画の確認』



↑『ペット防災の啓発』



↑『水消火器訓練』



↑『各自治会町内会ごとに避』



左から、荻久保連合町内会長、
栗原区長、片山拠点委員長